

越前たけふ駅パーク・アンド・ライド駐車場管理機器整備事業 技術提案評価表

分類	評価項目		評価内容	評価基準		評価点		
技術提案 20点	混雑緩和 の対策	(1-1) 配点:3点	本駐車場は、幅広い方に利用され、誰もが分かりやすい管理機器が求められる。また、新幹線の発着時刻に合わせ一時的に利用者が集中することが想定されるため、円滑な入出庫や料金の精算等ができる管理機器が求められる。ユニバーサルデザインに配慮し、操作に優れ、円滑な入出庫や料金精算等ができる管理機器について、有効な提案が複数示されているか。	評価値については、駐車場の特性および現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について、右記のとおり有効な提案数に対して評価する。  ※最大3個の提案とし、4個以上提案があった場合は、評価内容に関する提案は0点とする。	3個	3		
					2個	2		
					1個	1		
					0個	0		
	(1-2) 配点:2点	駐車場有料後の混雑対策検証のためには、適正な利用状況を把握することが求められる。有料後の適正な駐車場利用を図るため、利用台数や利用状況等の情報を的確に把握できる駐車場管理システムが提案されているか。	利用台数や売上状況等の把握に加え、県内・県外車両の把握や車両認識システム等詳細な利用状況が確認できる提案となっている。  利用台数等や売上状況、割引件数が確認できる提案となっている。	2	0			
				(1-3) 配点:1点	繁忙期(ゴールデンウィーク等)の混雑対応について、混雑緩和に繋がる有効な提案が示されているか。	評価値については、駐車場の特性および現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について、右記のとおり有効な提案に対して評価する。  ※最大1個の提案とし、2個以上提案があった場合は、評価内容に関する提案は0点とする。	有効	1
							上記以外	0
	利用者の 利便性	(1-4) 配点:2点	本駐車場は、混雑時には満車となることで、新幹線の利用に支障(乗り遅れ)が生じる恐れがあるため、事前に混雑状況を伝える対策が求められる。事前にスマートフォンやホームページ等でリアルタイムに満空状況が把握でき、安心して利用できる環境の整備に資する提案となっているか。	満車・空車情報に加え、詳細な空車台数が把握できる提案となっているか。  満車・空車情報に加え、混雑状況が把握できる提案となっているか  満車・空車情報が把握できる提案となっているか	2	1		
					0	0		
					(1-5) 配点:2点	本駐車場は、収容規模が大きく車路幅員も広いいため、ゲート管理機器設置後においては、円滑な入出庫動線の確保と併せて逆走防止対策が求められる。駐車場内の動線計画は、安全かつ円滑な動線計画(路面表、案内サインなど)に有効な提案が複数示されているか。	評価値については、駐車場の特性および現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について、右記のとおり有効な提案数に対して評価する。  ※最大2個の提案とし、3個以上提案があった場合は、評価内容に関する提案は0点とする。 ※単なる矢印等の路面表示による提案は、有効な提案と認めないものとする。	2個
	1個	1						
	0個	0						
	管理運営 体制	(1-6) 配点:2点	24時間、365日、駐車場の使用に関してトラブル等が発生した場合、速やかな対応が求められる。トラブル等が発生した場合の対応について、有効な提案が複数示されているか。	評価値については、駐車場の特性および現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について、右記のとおり有効な提案数に対して評価する。  ※最大2個の提案とし、3個以上提案があった場合は、評価内容に関する提案は0点とする。	2個	2		
					1個	1		
0個					0			
維持管理 コスト	(1-7) 配点:8点	年間の維持管理コスト	・最低額提案者の配点は、8点とする。 ・最低額提案者以外の配点は、以下の算定式とする。 算定式: $8点 - \{(B-A) \times 7.0 / (800万円 - A)\}$ ※A:最低額提案者の年間管理業務額 ※B:各提案者の年間管理業務額 ※提案額が800万円より大きい提案者の配点は、0点とする					

失格基準:技術評価項目(1-1)、(1-2)、(1-3)、(1-4)、(1-5)、(1-6)の合計点が6点未満のものは、失格とする。